

健康保険組合連合会 宮城連合会情報交換会 報 告

平成21年10月21日(水)

東北しんきん・東北薬業・宮城県
自動車販売・仙台銀行・仙台卸商・
東北セミコンダクタ・全国印刷工
業・日生協(十一組合)、健保連宮
城事務局二名

○宮城県柔道整復師会

豊嶋会長・中川・木村副会長・櫻
田・松元・稲葉・日時・大坂・亀
井理事

極的に社会貢献し、また、会員一人
ひとりが常に研鑽につとめ、全会員
で生涯学習に積極的に取り組み、質
の高い施術の提供を目指している状
況を健保連宮城各組合に強く訴えま
した。

会議は、大坂事業部長から、当会
が社会に対する公益事業の一環とし
て取り組むSVM事業と、その活動
状況(岩手・宮城内陸地震の災害救
護支援やその他の支援活動につい
て)、各自自治体や警察署と協定を結
ぶ「子供とお年寄りの避難所」につ
いて紹介。そして、日時学術部長から、
会員の資質向上に対する取り組みと
して、日本柔道整復接骨医学界への
全会員の登録、宮城県「柔道整復学」
構築学会の設立開催、そして柔整ス
クルールの開講などについて紹介し、
公益法人として社団法人宮城県柔道
整復師会が業界団体を代表して積

会議の後段は健康保険取扱いにつ
いての協議が行なわれました。健保
連宮城側からの質問要望事項とし
て、○療養費支給申請書様式の全国
統一化について ○受給資格の確認
について ○個人契約柔整師の支給
申請書の送付について ○医科との
重複を回避するため受診者への確認
について ○長期の施術継続におけ
る理由書の添付について ○単なる
肩こり、筋肉疲労に対しては療養費
の支給対象外であることについて、
の六項目が提示され、櫻田保険部長
から各項目ごとに説明がなされまし
た。その後、個別の健保組合からの
質疑に対する応答が行なわれ、双方
において情報交換の成果と相互理解
が確認されました。

健康保険組合連合会宮城連合会
(以下、健保連宮城)との情報交換会
が十月二十一日に開催されました。

【出席者】

○健康保険組合連合会宮城連合会
東北電力・七十七銀行・宮城交通・

保険部長 櫻田 裕

SVM 地域代表会議 報告

平成21年10月18日(日)

十月十八日(日)臨時総会終了後、第
一回SVM地域代表会議が開催され
ました。

まず初めに、日時理事、大坂理事
が『第十七回日整生涯学習講習会』
で発表されました「今まで、そして
将来への接骨院ボランティア(「SVM」
M)のプレゼンテーションを觀まし
た。SVM立ち上げから十四年、地
域貢献の理念の基に行ってきた活動
の報告や今後の方向性を示された内
容でした。その内容に他県の柔整師
会の方々が驚きや感銘を受けたこと
を聞き、当会は柔道整復師としての

存在意義の考え方やその行動力等々
他県よりも進んでいると思ったと同
時に、当会の環境にありがたさを感じ
ました。

次に「子供とお年寄りの避難所」
の関係機関への訪問について話し合
われました。各地域・各署とも協定
書の協定期間が期限切れしておりま
す。しかし「双方のいずれからもこ
の協定の解除または改定する意思表
示のないときは更に一年間有効期間
を延長するものとする」と謳ってお
りますので協定は継続しますが、本



事業や協定を確認するために、また
署長や地域代表が代わる等の事態も
ありますので再度訪問することを
お願い致しました。何よりも同時に当
会の会員に本事業を再度認識して頂
くことが必要で、『地域別保険研修・
SVM合同懇談会』で確認して頂き
たいと思います。

毎年、会員活性化のため「各地域・
年一事業」の企画実施を地域代表に
お願いしております。各地域ともイ
ベントでの医療救護待機や応急手当
の指導、防災会議への出席等々様々
な企画運営を実施しているようでは
すが、会員の人数が少ない地域や広
さの都合によりなかなか事業を実施
しづらい悩みもあるようで、今後の
対策を考えなければならぬ点だと
思いました。

これらを含め各地域の会員皆がう
まく手を取り、当会の活性化に繋が
るようなことを考えてまいりたいと
思います。日頃の地域代表の会員の
皆様には感謝致しておりますが、今
一つご協力をお願い申し上げます。

SVM幹事長 新井田一吏

第18回日本柔道整復接骨医学会

学術大会参加報告

大阪国際交流センター

平成二十一年十一月二十二日(日)、二十三日(月)の両日に亘って、大阪国際交流センターにおいて、第十八回日本柔道整復接骨医学会学術大会が開催されました。

大会プログラムや抄録集などの詳細につきましましては、お手元の学会誌の通りですが、参加してみても実感として、大会場も分科会会場も参加者が多く、熱心な質問等も飛び交い、全般に活気に溢れた印象を受けました。

当会からは、庄子和良会員(学会誌三百九十二頁参照)が口頭発表を、吉本豊会員(学会誌四百二十三頁参照)がポスター発表を行い、聴

衆より好評を得ていました。今回よりインターネットにより簡便にエン



トリーできるようにもなりましたので、皆様もどんどんエントリーして、日頃の研究成果などを発表していただければと思います。

来年は、九月十九日、二十日の二日間の日程で富山市で開催されることとが決定しています。是非、今からご予約にいらしていただき、大会に顔を出してみたいかがでしょうか。

学術部長 目時 誠

私的研究会 開催報告

医療法人洞口会 第40回整骨・鍼灸医学研究会

代表 目 時 誠

平成二十一年十月三十一日(土)
午後五時半～八時(その後懇親会)
ライフケアセンター名取
二階デイルーム

演題

一、「自分のからだ 他者のからだ」

宮城教育大学 教授

里見まり子先生

二、「気導術 治療施術の実際」

田母神整骨院 院長

田母神 茂先生 他

四十回目の節目となる今回は、物質文明の中で私達セラピストもまた、「物」に頼りすぎていく傾向があるのではないかと危惧した観点に立ち、「からだ」が秘めている豊かな可能性を、今一度見つめ直して見ようとのテーマで、開催させていただきました。柔道整復師、鍼灸指圧師、理学療法士、作業療法士、介護士など約八十名の参加をいただき、開催形式も従来のスタイルとは趣を変

え、知識としてではなく、「体感」するために実技主体とさせていただきますました。この体験を通じて、治療への新たなヒントを得たとの声もいただき、盛会裡に終えることができましたので、ここにご報告申し上げますと共に、次回のご参加を心よりお待ちしております。



現代臨床療法研究会 2009 年開催報告

代表 中 川 利 光

2：【トムソンテクニックセミナー／ サイバー 9000 臨床実技セミナー】

■セミナー形式 午前／午後二部制

①午前の部：トムソンテクニックセミナー

AM10:00～11:30迄

■講師：中川利光

■内容：トムソンテクニック理論臨床実技
講習

②午後の部：サイバー 9000 理論臨床実技
研究会

PM12:00～13:00迄

■講師：株式会社プレス

■開催日時：H20年4月19日(日)

■内容：サイバー 9000 理論臨床実技講習

3：【第2回 エクゼティブ Medical Serving reception セミナー】

■講師：第一印象研究会所長 杉浦永子

■開催日時：平成21年5月10日(日)

■開始時間：AM8:00～PM10:00迄

■場所：赤門鍼灸柔整専門学校(国分町校舎)

■内容：エクゼティブ

Medical Serving reception

1：他業種問わず一流の接客技術

2：人を明るくする口角の秘訣

3：人を幸せにする感謝の言葉/使い方等

1：【第1回 エクゼティブ Medical Serving reception セミナー】



■講師：第一印象研究会所長 杉浦永子

■開催日時：平成21年3月1日(日)

■開始時間：AM8:00～PM10:00迄

■場所：中川接骨院

■内容：エクゼティブ

Medical Serving reception

1：他業種問わず一流の接客技術

2：人を明るくする口角の秘訣

3：人を幸せにする感謝の言葉/使い方等

6:【第3回HSTIアドバンス勉強会セミナー】

- 講師：中川利光・中川裕章
- 開催日時：H21年9月13日(日)
- 開始時間：AM10:00～PM1:00
- 場所：五常会接骨院

7:【第4回 エクゼティブMedical Serving receptionセミナー】

- 講師：第一印象研究会所長 杉浦永子
- 開催日時：平成21年11月1日(日)
- 開始時間：AM8:00～PM10:00迄
- 場所:赤門鍼灸柔整専門学校(国分町校舎)
- 内容：エクゼティブ

Medical Serving reception

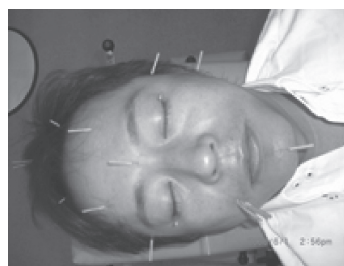
- 1: 他業種問わず一流の接客技術
- 2: 人を明るくする口角の秘訣
- 3: 人を幸せにする感謝の言葉/使い方等

8:【第4回 HSTI 基礎講習 &アドバンス勉強会セミナー】



- 講師：比嘉進弥・中川利光・中川裕章
- 開催日時：H21年11月1日(日)
- 開始時間：1部AM10:00～PM12:00
2部AM13:30～PM16:30
- 場所：五常会接骨院

4:【第3回 美容鍼セミナー】



- 講師：健美会代表 北川 毅
- 開催日時：H21年7月5日(日)
- 講義時間 AM10:00～PM4:00
- 場所:赤門鍼灸柔整専門学校(国分町校舎)

5:【第3回 エクゼティブMedical Serving receptionセミナー】

- 講師：第一印象研究会所長 杉浦永子
- 開催日時：平成21年8月2日(日)
- 開始時間：AM8:00～PM10:00迄
- 場所:赤門鍼灸柔整専門学校(国分町校舎)
- 内容：エクゼティブ

Medical Serving reception

- 1: 他業種問わず一流の接客技術
- 2: 人を明るくする口角の秘訣
- 3: 人を幸せにする感謝の言葉/使い方等

第57回 宮整ゴルフ愛好会 コンペについて

去る平成二十一年十月四日(日)に、仙台空港カントリークラブに於いて、「第五十七回宮整ゴルフ愛好会コンペ」が開催されました。

前日までの雨もあがり、すがすがしい秋晴れに恵まれ、十二名の先生方と事務局より佐藤博子総務主任が参加され、終始和やかな雰囲気の中、日頃から練習されているゴルフの腕前を競い合いました。

表彰式終了後、これからのコンペの開催について話し合われ、これか

らのゴルフ愛好会の更なる拡大を誓い合い閉会しました。

初めてゴルフをされる方、ゴルフをされている方、ゴルフを通し緑の中で会員同士の親睦を深めてみませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

気になる成績は次の通りです。

(成績)

優勝 中川 利光 会員
第2位 木村 清徳 会員
第3位 郡山 善郎 会員
ベストグロス賞 郡山 善郎 会員

(参加者)

飛鳥 正宏 会員
大坂 武史 会員
小野木 馨 会員
木村 清徳 会員
郡山 善郎 会員
佐々木 聡 会員
佐藤 泰志 会員
高橋 邦彦 会員
玉井 巖 会員

中川 利光 会員
原 欣信 会員
佐藤 博子総務主任
佐々木 俊夫 会員

宮整ゴルフ愛好会 幹事

佐々木俊夫



日本赤十字社 宮城県支部への 寄贈式

平成二十一年度の公益事業の一つとして、寄付という新しい試みとして行われた日本赤十字社宮城県支部への寄付金の贈呈式が、平成二十一年十月二十一日に宮城県仙台合同庁舎八階にある日赤宮城県支部で当会から豊嶋良一会長をはじめ、中川利光副会長、木村清徳副会長、大坂事業部担当が出席し執り行われた。

寄贈式では、自己紹介の後、豊嶋

良一会長から加藤秀郎事務局長に目録が手渡され、それを受けた加藤秀郎事務局長から「日頃から宮城県柔道整復師会の皆様には、災害時や木域の医療現場で大変お世話になっている。」とお礼があり、日赤の国内外の活動を報告した上で、「是非、この寄付金を有効活用させていただきます。」と締めくくると豊嶋良一会長から、当会のボランティア活動の説明を行った上で「今後も災害現場や地域のお祭りなどの医療現場で更なるご協力をお願いしたい。」と日赤との協力態勢の強化を強調した。

今後、この寄付金贈呈について日本赤十字社本部にて審査が行われ、来年春には当会に褒賞が贈られる予定になっている。

日本赤十字社宮城県支部長の村井嘉浩宮城県知事から、当会宛てに礼状が届いたのでその文面をご紹介します。

事業部長 大坂 武史



〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目9-8

社団法人宮城県柔道整復師会

日本赤十字社宮城県支部
支部長 村井 嘉浩



日本赤十字社宮城県支部
支部長 村井 嘉浩

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より赤十字活動に対しまして、深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

また、この度は、日本赤十字社宮城県支部に事業資金をお寄せいただき、本当にありがとうございました。

赤十字は、災害救援、国際救援活動、血液事業、医療活動、ボランティアや青少年赤十字を通じての青少年健全育成など様々な活動を展開しております。また、救急法・家庭看護法等の普及や地域社会の福祉の向上にも寄与させていただいております。

今後とも、赤十字活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会員紹介

東西南北何処へでも

おじゃまして～す

新入会員紹介

- ① 氏名 ② 生年月日 ③ 院名 ④ 開設年月日 ⑤ 出身校 ⑥ 出身地 ⑦ 趣味・特技 ⑧ 理念



- 久保田 諭史 (くぼた さとし)
- 昭和60年3月19日
- プラザ整骨院
宮城県仙台市青葉区一番町2-6-16
シントウビル2F
- 平成21年7月15日
- 東日本医療専門学校
- バイク
- 剛毅木訥
- 親切丁寧な施術を心がけます。



- 酒井 孝文 (さかい たかふみ)
- 昭和62年3月4日
- フィット接骨院
仙台市宮城野区榴岡5丁目12-36
ステーションプラザ榴岡1F
- 平成21年11月7日
- 赤門鍼灸柔整専門学校
- 映画鑑賞
- 業界の発展と社会貢献出来るよう、一生懸命頑張りたいと思いますのでご指導の程宜しくお願い致します。



- 白鳥 稔 (しろとり みのる)
- 昭和55年10月31日
- 長町南トントン整骨院
仙台市太白区長町南4丁目5-10
- 平成21年7月17日
- 仙台接骨医療専門学校
- サーフィン
- どこがどうなってるのか、どうしてそうなったのか、どうすればいいのかを常に考え患者様が快適な日常生活を送れるように日々精進する
- 今後ともご指導の程宜しくお願い致します



- 鈴木 崇晃 (すずき たかあき)
- 昭和54年12月13日
- 泉中央杜都整骨院
仙台市泉区泉中央1-7-1
地下鉄泉中央駅ビル3F
- 平成21年10月1日
- 赤門鍼灸柔整専門学校
- バイク
- 「人に優しく、自分に厳しく」
- ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



……「園見鶏」……

晩秋の穏やかな日曜日、何気無く立ち寄った道の駅、日溜まりを散策しながら建物の中へ入る。表のゆつたりとした空気が一変し、地元生産の商品が所狭しとならび、売り込みに活気づいている。なかでも一番の元気者は野菜達、色とりどりに輝いて。シャキシャキのパプリカ、まっしろの肌ですつくと伸びた大根、甘味をまるまると溜めた白菜、瑞々しいレタス、どれもこれも主張し競っている。まるでステージに上がった役者みたいに。そして少し控え目に並ぶ生産者の顔、しかし自信に満ち樂しげに微笑んでいる。この人達も一人人として販売するのは大変なことだけど、町の協力があればこんな活発になれるのだ。

さらに通路を奥へ進む。研修室らしい窓越しに人が蠢き、何かをしている様だ。近づいて中を覗き込むと二十人程の人達がせつせと作業をしていた。中年の男性がほとんどだが、若い男性も混じり、中には高齢者と思しき男性もいる。よく見ると頭には三角布、前掛けや割烹着姿の人もいる。そして指導者らしい女性が、テーブルを回りながら様子を見ているようだ。宛ら男の台所といったところか。最近では男性が進んで、家庭の台所に立つことも珍しいことではない。趣味で料理をする人、必然の結果として台所に立つ人、経緯はいろいろあると思うが、このような企画に参加し、レパートリーを広げるのも大いに結構なことだ。それに他人と一つのテーブルを囲み、協同作業で料理を作るのも楽しさ倍増だろう。

介護の現場でも男性が増えた

という。介護と言っても施設の中ではなく、家庭介護の話である。以前自宅で家族をお世話する人は、ほとんどが女性であった。しかし現在自宅介助者の二割以上が男性になってきたという。俳優の長門さんと南田さんご夫妻も長年ご主人が面倒を見たとき。介護を受ける側もする側も男性でも女性でもあまり拘りはないのだが、これまでに経験したことが無いことをしなければならなくなる。と非常に戸惑い、困惑して孤立してしまう事が有る様だ。特に男性の介助者の場合は深刻で、これまでに家事の経験がなく、一人暮らしもしたことがない人、さらに高齢になつてから必要となつた人など、問題は様々である。経験の無い料理なども、その手順や要領はもとより、材料の下処理さえ分からず、何をどうしてよいのか困り果ててしまうらしい。このような

時、問題解決に欠く事が出来な
がネットワークだという。

地域ネットワークを利用し、町
などのサービスや支援を受けるこ
とも大事なことであるが、何よ
りも「人」との触れ合いや交流が
「心」の支えとなることが多いら
しい。町や地域行政などの支援は、
「物」や「知識」など形として必
要なサービスである。これに対し
て、人の交流は、男性介助者同士
が経験を語り合うことにより、困
惑した状況から脱却する「知恵」
を見出すことで、理論的物理的に
解決に至る訳ではないが、同じ境
遇の者同士が同じ問題に取り組
み、少しの時間であっても理解し
あう「時」を共有する。その結果
「安心や自信」となって精神的助
けとなり、脱却する知恵を得るこ
とが出来るといふ。

ネットワークには、形を整える
為に必要な手段や材料などの「知

識」と豊かな環境を整える為の感
情や心など「知恵」が混在して展
開し、私達の周囲に形作られてい
る。それを積極的に利用し、交流
することにより広がり生まれ、
新たなネットワークとして力を発
揮していくのだろう。そう思うと、
利用すると言うよりは、積極的に
取りに行くと考えた方が的を得
ているようだ。

さて、此処にお集まりの男性諸
氏、何やらしい顔をしている。自
信に満ちて楽しげにやっている。
どの様な経緯で集まったか知る由
もないが台所の男も輝いて見える
様だ。

広報ワーキンググループ

初春

社団法人 宮城県柔道整復師会

虎

新年会

酒

平成22年1月10日(日) 正午開会
江陽グランドホテル5F 鳳凰の間

迎春